

# 先輩インタビュー



## Interview 2

博士後期課程 白井研究室 三浦 拓人 さん

### Q1. JAISTへの入学を目指したきっかけ、経緯を教えてください

大学生のときから対話システムの研究を志しており、情報科学技術の確かな土台を学びつつ、その分野に精通した専門性の高い先生方が揃う環境を求めてJAISTへの進学を決意しました。事前のオープンキャンパスや見学会を通じて、先生方と直接やり取りを重ねられたことも大きな安心感に繋がりました。

### Q2. 現在ほどのような研究をしていますか？

自然言語処理技術を核とした、対話システムの質向上に関する研究に取り組んでいます。単なるシステム構築に留まらず、認知科学の知見を融合させることでユーザーの心理的な満足度を多角的に分析しており、より高度で人間味のある対話の実現を目指して日々試行錯誤を続けています。

### Q3. JAISTの魅力を教えてください

最大の魅力は、専攻の枠を超えて学べる自由度の高い分野横断的な環境です。学生の多くが寮で生活していることもあり、日常的に研究室の垣根を越えて他分野の学生や留学生と交流し、刺激を受けることができます。また融合科学共同専攻では、金沢大学との共同研究や多様な授業科目の履修ができるなど他大学との交流できることも魅力の1つです。

### Q4. JAISTを目指す学生に向けて一言

JAISTは、自ら課題を設定しゼロから研究を完結させる主体性が求められる、厳しくも非常にやりがいのある場所です。専門領域に固執せず、多様な知識を積極的に吸収して自分の研究に還元できる柔軟な姿勢を持っていれば、自らの可能性を大きく広げ、飛躍的に成長できるはずです。